

これまでの復習と発展

化学工学専攻
加納 学

前半最後となる今回の演習では、これまでの復習と第6章の内容を扱います。また、発展的な内容やソフトウェアの紹介などもします。では、Windows 2000 にログオンしましょう。

1. ブログ作成

- ・ブラウザを起動し、Google (<http://www.google.co.jp/>) にアクセスする。
- ・”more”をクリックする。
- ・”Blogger”をクリックする。
- ・アッという間にブログを開設できることを知る。

2. ホームページ作成（カウンターや掲示板の設置）

- ・Kent Web (<http://www.kent-web.com/>) にアクセスする。
- ・掲示板をクリックし、YY-BOARD のサンプルを見る。
- ・YY-BOARD の解説ページを開く。
- ・設置方法を読み、パーミッションなるものを設定しないといけないことを知る。
(Linux のシェルのところで、パーミッションは勉強したよね！)

3. 著作権について

- ・「著作権」で検索し、著作権について勉強する。犯罪者にならないよう、注意しましょう。

4. Shell の復習

VMSwitch を起動し、Linux 環境で作業しましょう。

```
> cd
> pwd
>                               ← test ディレクトリを作成する
>                               ← test ディレクトリに移動する
> ls -la
> ls -la > list1
> cat list1
> ls -la ..          % ..は一階層上のディレクトリを意味する
>                               ← ls -la ..の内容を list2 ファイルに書き込む
>                               ← list2 ファイルの内容を見る
>                               ← list1 ファイルの複製 list3 を作成する
> chmod 000 list3
> ls -l
>                               ← list3 ファイルの内容を見る
> chmod 744 list3
> ls -l
>                               ← list3 ファイルの内容を見る
```

```

>                                         ← list3 ファイルを削除する
> ls -l > -a
> ls -l
>                                         ← -a ファイルを削除する
> cd ..
>                                         ← test ディレクトリを削除する

```

5. Shell 2 (プロセス・ジョブ)

テキスト 6.3.1, 6.3.3 節を実行しましょう。

6. GNU Octave

あらゆる研究分野や産業界において、MATLAB というソフトウェアが活用されています。Octave は MATLAB と互換性のあるフリーソフトウェアです。詳しくは、自分で調べてみて下さい。
Windows 環境に戻り、”GNU Octave”を起動しましょう。

スカラー	>> x=3
列ベクトル	>> y=[1; 2; 3]
行ベクトル	>> z=[4 5 6]
ベクトルの積	>> y*z >> z*y
行列	>> A=[8 1 6; 3 5 7; 4 9 2]
転置	>> B=A'
行列の和	>> A+B
行列の積	>> A*B
要素の積	>> A.*B
逆行列	>> inv(A) >> A*inv(A)
固有値	>> eig(A)
ベクトル	>> x=-10:2:10 >> y=x.^2-5
プロット	>> plot(x,y) >> plot(x,y,'o') >> bar(x,y)

【課題】

演習時間内に指示。